



2027 研修医募集案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会松山病院

病院概要

所在地 愛媛県松山市山西町880番地2

開設者 社会福祉法人 済生会

院長 渡辺 浩毅

診療科目 内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、麻酔科、放射線科、皮膚科、形成外科、眼科、婦人科、リハビリテーション科



病床数

199床

外来患者数（1日平均）

538人

入院患者数（1日平均）

171人

常勤医師数

61人※
(うち指導医29人)

救急外来患者数（年間）

6,827件

救急車受入（年間）

3,441台

※研修医14人含む

各種データは2025年度実績



当院はNPO法人卒後臨床研修
評価機構認定の臨床研修病院です

臨床研修の理念と基本方針

臨床研修の理念

当院の理念「済生会精神に基づき地域の医療・保健・福祉の充実」の下、社会人としての規律を守り、医師として思いやりのある人格をかん養し、将来の専門性にかかわらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアを中心とした基本的診療能力を修得する。

臨床研修の基本方針

厚生労働省による臨床研修の到達目標達成を基本とし、以下を修得する。

- (1) 医学及び医療の果たす社会的役割の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観（プロフェッショナルリズム）を身に付ける。
- (2) 将来専門とする分野にかかわらず、医師としての使命の遂行に必要な基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を身に付ける。
- (3) 患者・家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、心理・社会的背景を踏まえて良好な関係を築く。
- (4) 患者へ良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮する。
- (5) 医療チームの一員としての役割を理解し、スタッフと協調しつつチーム医療の実践に努める。
- (6) 医療の質の向上のために常に自己を省察し、同僚、後輩、他の医療職と共に研鑽しながら、生涯にわたって自律的に学び続ける。

Message

医学生のみなさんへ

プログラム責任者 村上 英広 済生会松山病院 副院長



当院の臨床研修は、プライマリ・ケアと救急医療に特に力を入れております。松山市内の大規模病院とならんで、単独で松山地区の輪番制救急を担当しており、研修1年目から積極的にファーストタッチしていただくことで、救急医療を十分研修できる体制が整っています。また、各種勉強会やセミナーの開催、日本で唯一の巡回診療船「済生丸」による離島検診など、充実した研修ができるよう病院全体で取り組んでいます。NPO法人卒後臨床研修評価機構による第三者評価や、研修医からの要望を柔軟に取り入れ、常に臨床研修の質の改善、向上を目指しています。カリキュラムの自由度も高く、研修医たちは個々のスタイルでのびのびと研修をしています。是非、実際に実習や見学に来て、研修医の姿をご自分の目で確かめてみてください。

当院研修の特色

少数精鋭

豊富な症例

実践主義

院外研修も充実

屋根瓦研修



屋根瓦研修
(2年目研修医が指導)



手厚い指導のもと
実践経験が積める



救急日は研修医が積極的に
救急ファーストタッチ



救急日
(救急車3台同時対応も)

教育環境



休憩室



研修医医局



当直室(男女別)

研修医専用医局、休憩室(シャワー付き)、当直室(男女別・シャワー付き)

院内Wi-Fi環境完備、各種文献検索データベース利用可

各種シミュレーター(心肺蘇生、気管挿管、CV挿入、PICC挿入、腰椎・硬膜外穿刺、皮膚縫合、
腹腔鏡外科手技トレーニングBOX など)

Curriculum

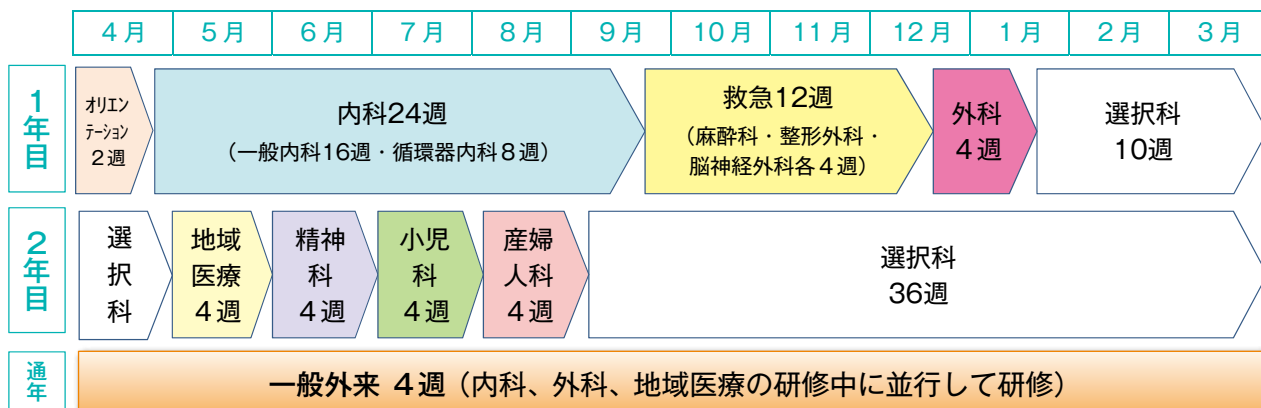
済生会松山病院 臨床研修プログラム

にきたつプログラム

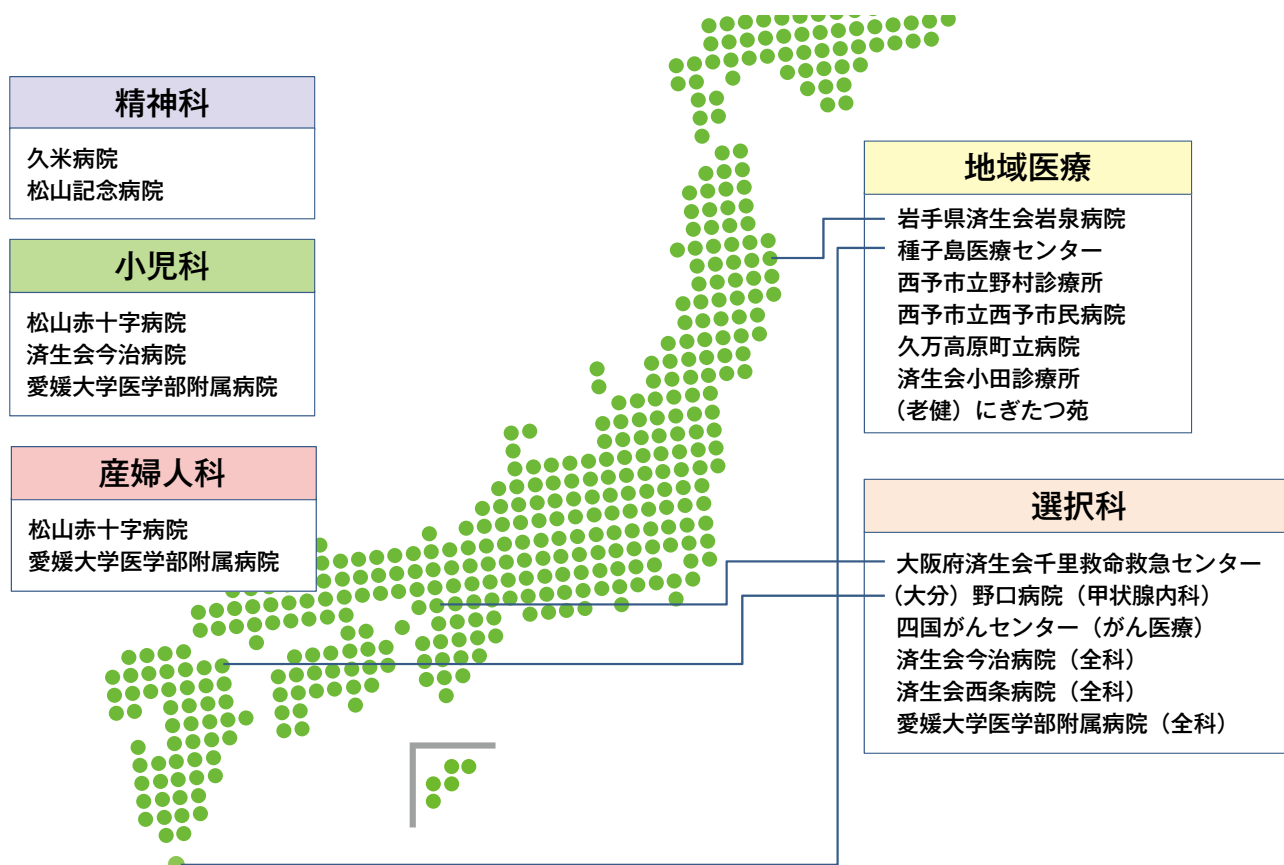
1年目 ▶▶▶プライマリ・ケア習得のために、内科系、外科系を万遍なくローテートするプログラムです。

2年目 ▶▶▶研修医の希望に沿ってローテートを組みます。当院にない診療科や、稀な疾患を経験したい場合は、選択科で院外（済生会松山臨床研修病院群）での研修が可能です。

（研修スケジュールの一例） ※重複を避けるため研修医ごとにローテ順は変わります。



済生会松山臨床研修病院群



院外研修紹介

大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター（選択科）

全国から集まってくる研修医と切磋琢磨しながら
都市型の三次救急を3か月間集中して経験できます。
ドクターカーにも志願して乗ることができました！



鹿児島県

種子島医療センター（地域医療）

愛媛とは違った気候、風土の中で、地域医療の貴重な経験ができました。休日には各種マリンスポーツ、釣り、屋久島トレッキングなどレジャーも満喫！H3ロケットの打ち上げも間近で見ることができました。



診療船「済生丸」による離島診療

瀬戸内海巡回診療船「済生丸」による離島診療がプログラムに組み込まれています。



Study セミナー・勉強会

山中克郎先生に学ぶ in 済生会松山病院

総合診療医 山中克郎先生をお招きして、院内で年1回勉強会を開催しています。教育カンファレンス・教育回診と教育講演の二部構成です。

教育カンファレンス・教育回診では、当院入院中の患者さんの症例を山中先生のご指導で、症状や病態、これまで行ってきた治療、検査などをもとに鑑別診断を挙げ、その後、治療についてのアドバイスや疑問点などの質問にも答えて頂きます。また、カンファレンス中に入院中の患者さんを実際に診察し、診察手法などを間近でご指導いただきます。

教育講演は毎回テーマを決めて問診や疾患ごとの診察方法など、診察実演を交えて講演をしていただきます。教育講演は医学生も参加できます。



山中克郎 先生



教育カンファレンス



教育回診



教育講演&診察実演

愛媛済生会病院研修医育成セミナー

研修医の育成を目的に年2回、愛媛県内の済生会3病院が持ち回りで開催しています。臨床推論と全国的に研修医教育で著名な医師による講演会の二部構成で、医学生も参加できます。



第24回 岡 秀昭 先生



第28回 渡瀬 剛人 先生



第30回 関根 一朗 先生

	開催日	講 師		開催日	講 師
第1回	2010.8.7	南郷 栄秀 先生	第16回	2018.3.10	須藤 博 先生
第2回	2011.3.5	藤田 次郎 先生	第17回	2018.7.28	悪天候のため講演キャンセル
第3回	2011.8.6	佐藤 格夫 先生	第18回	2019.3.9	仲田 和正 先生
第4回	2012.3.24	山中 克郎 先生	第19回	2019.7.27	平島 修 先生
第5回	2012.7.28	徳田 安春 先生	第20回	2020.3.14	新型コロナのため中止
第6回	2013.3.23	田中 和豊 先生	第21回	2020.7.4	新型コロナのため中止
第7回	2013.8.3	鈴木 富雄 先生	第22回	2021.7.3	志賀 隆 先生
第8回	2014.3.22	岩田 充永 先生	第23回	2022.2.5	片岡 仁美 先生
第9回	2014.8.9	今 明秀 先生	第24回	2022.7.2	岡 秀昭 先生
第10回	2015.2.28	阿部 智一 先生	第25回	2023.2.18	澤野 宏隆 先生
第11回	2015.8.1	北野 夕佳 先生	第26回	2023.7.1	増井 伸高 先生
第12回	2016.3.19	林 寛之 先生	第27回	2024.2.17	志水 太郎 先生
第13回	2016.8.6	岡田 定 先生	第28回	2024.7.6	渡瀬 剛人 先生
第14回	2017.3.18	矢野 晴美 先生	第29回	2025.2.1	天野 雅之 先生
第15回	2017.8.5	吉田 真徳 先生 年森 慎一 先生	第30回	2025.7.5	関根 一朗 先生
			第31回	2026.2.28	内田 宗志 先生

Voice

研修医からのメッセージ

実際のローテ表

当 院							
1年目	初診	循環器	内科	外科	救急 (麻酔)	救急 (整形)	救急 (脳外)
選択科							
当 院		連携病院			当 院 または 連携病院		当 院
2年目	未定 (選択科)	産婦人科	地域医療	小児科	精神科	未定 (選択科)	



1年目研修医
東 美佑
愛媛県出身
愛媛大学卒

★ 将来は外科志望 ★

Message

私が当院を選んだ理由はたくさんありますが、まず、臨床研修で特に習得したいと考えていた救急、プライマリ・ケアを重視していることが挙げられます。救急日は忙しいですが、その分多様な症例を経験することで、成長を実感することができます。深夜帯に入った翌日は、その朝から1日オフになるのも嬉しいポイントです。さらに、給与面などの処遇が良いこと、巡回診療船「済生丸」による離島検診を経験できること、種子島での地域医療研修など選択の幅が広いことも魅力です。

実際のローテ表

当 院									
1年目	初診	外科	救急 (麻酔)	救急 (整形)	救急 (脳外)	脳神内 (選択)	循環器 (選択)	内科	循環器
選択科									
当 院		連携病院			当 院		連携病院		当 院
2年目	形成外科 (選択)	精神科	地域医療	耳鼻科 (選択科)	未定 (選択科)	救急科 (選択科)	産婦人科	小児科	放射線 (選択科)
選択科									



2年目研修医
白井 琳久
愛媛県出身
愛媛大学卒

★ 将来は耳鼻科志望 ★

Message

当院はメリハリのある充実した研修が魅力です。研修医が少数なので、1年目の4月から積極的に手技や業務を行えます。8日毎の輪番救急日には、指導医のフォローがあるなかで診察から処置、処方までを考えて行うチャンスがあり、座学だけでは得られない学びがたくさんあります。また、実践で出た疑問や失敗をフィードバックしてもらえる時間もあり、ON・OFFがはっきりしているところも僕は満足しています。仕事とプライベートのメリハリもついている研修医が多く、週末には社会人チームに入ってスポーツを楽しんだり、美味しいご飯を食べに出かける人など、みんなそれぞれに楽しい時間を過ごしています。是非一度見学に来てみてください。

処遇

雇用形態	常勤
給与	1年目 月額39万円 + 諸手当 2年目 月額40万円 + 諸手当
諸手当	時間外手当、救急当直手当、住宅手当、通勤手当 他
賞与	年2回 業績による（2025年度実績 22万円/年）
年間総支給額	約700万円
宿舎	なし
住宅手当	最大57,000円/月
勤務時間	月～金 8：30～17：00 土 8：30～12：30（日・祝日・第2, 4, 5土曜日休業）
宿日直	あり 月4回程度（深夜帯勤務は月2回まで） 8日毎の輪番救急日に指導医・上級医とペアで宿日直勤務を行う 病棟宿日直は無し
時間外・休日労働	あり 最大想定時間数 年間960時間（2025年度実績 450時間）
休暇	年次有給休暇 1年目10日、2年目11日 夏休3日、8/16盆休、10/7地方祭、12/29～1/3年末年始休暇、特別（慶弔）休暇 他
保険適用	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師A②（C）会員（個人負担なし）
福利厚生	ユニフォーム貸与 院外研修（地域医療、選択科）のための往復旅費、宿舎代 全額支給 ICLS講習会 全員受講（受講料、テキスト代、交通費は全額病院負担）
院内保育所	なし
学会参加等	発表があれば回数無制限 参加費・旅費 支給 自己研鑽のための学会参加、資格取得などの参加費・旅費 年2回まで支給
文献検索	医中誌、メディカルオンライン、Up To Date等 あり

募集要項

研修期間	2年間
募集定員	6名（予定）「愛大たすきがけ」は別枠
応募期間	6～8月頃 ※詳細は5月頃に当院ホームページで発表します
選考日	8～9月頃
選考方法	小論文、面接（WEB）
応募書類	1）履歴書（写真貼付） 2）卒業（見込み）証明書 3）成績証明書 4）臨床研修申込書（指定様式をホームページからダウンロード）
送付先	〒791-8026 愛媛県松山市山西町880-2 済生会松山病院 臨床研修センター事務局 宛 簡易書留で郵送してください

病院見学 随時受け付けしています

病院見学を随時受け付けしています。学年は問いません。現役研修医の姿を間近で見てください。
お申し込みはこちらのQRコードから  または、当院研修医サイトの「病院見学」をご覧ください。

病院見学申し込み
お問い合わせ
資料請求 など

済生会松山病院 臨床研修センター事務局

E-mail : rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp
TEL : 089-951-6111(代)
[研修医サイト] <https://www.saimatsu-jr-resident.jp/>



研修医サイト



@SAIMATSU_JR.RESIDENT